

# 笑顔満天

第 8 号  
H29. 6. 1

【発行】  
〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115  
児童養護施設 天王谷学園  
TEL 078-958-0302 FAX 078-958-0346



あっという間に6月です。毎年一日が早く過ぎていくような感覚になっています。一日を大切にその時に何が出来るか計画を立てて動かないと忘れてしまう(物忘れが激しい?)と、感じるのは年のせいなのでしょう。今年度から社会福祉法人に対する社会の見方も制度改革という名のもと厳しくなると言われています。私達は関わっている子ども達に不利益が生じないよう、「子どもの最善の利益」を念頭に子ども達が安心して生活できる安全な場所を提供するという当たり前のことを、継続していかねばならないと改めて感じています。

さて、学園では4月に幼稚園・小学校に一人ずつ、中学校に二人、高校に三人入学しました。そして、大学に一人専門学校に二人進学し頑張っています。当然辛い事、嫌な事もあると思いますが将来のことを見据えて自分の夢に近づけるよう職員と話合いながら乗り越えていってくれるものと信じています。また進学に当たっては日本財団・やまぶき財団の奨学金を活用させていただきました。子ども達が夢を叶えられるよう後押しをして頂き本当に有難うございます。また、新しく職員が5人入ってきました。新卒の職員には「初心を忘れずに」。先輩職員には「不明なことは聞くことが出来る雰囲気を作る」そして、「仕事はしんどいけど笑顔で子どもと楽しめる、楽しみを見つけられる、そして子どもの将来を応援している職場」になるよう頑張りたいと思います。保育園は17人の園児たちで賑やかな新年度を迎えることが出来ました。職員も子ども達の勢いに負けないよう笑顔満点で頑張っています。

新しく入った職員の意気込みも入っています。たくさんの良い笑顔があります。これからどう変わっていくのか思い描きながらお楽しみください。

社会福祉法人天王谷学園 理事長 波来谷 徹生

## <<新入職員紹介>> ※似顔絵(新人4名)はさっちゃんが描いてくれました。

	<p>心理療担当職員の塚田裕介と申します。一人ひとりの子どもの心について様々な職員と対話し、理解を深めていければと思います。これまで12年間の経験がありますが、年齢ばかり重ねています。心機一転、もう一度「新人」として一から学んでいきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いします。</p>
	<p>幼児担当の鈴木優花です。私は、先生という立場ではなく、子どもの生活に寄り添い支えていく、一人の大人になりたいと思っています。これといった特技はないですが、固定観念にとらわれず自分とは違う考えや言動を理解し大切に、先輩方や子どもたちの様々な思いを柔軟に受けとめ成長していきますので、よろしくお願いします。</p>
	<p>小学生担当の清河光穂子です。日焼けするのが苦手なのですが…スポーツ自体は大好きです。スポーツの盛んな学園のみんなをサポートしていきたいと思っています。まだまだ慣れない事や戸惑う事もたくさんありますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。</p>
	<p>中高生女子担当の藤原菜月と申します。自分のペースで焦らず子ども達とかかわっていきたくと思っています。その中で子ども達一人ひとりの良いところをたくさん発見し、それを伝えていきたいです。まだまだ分からないことで不安だらけですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。</p>
	<p>中高生男子担当の杉村佳大です。私は学生の時はおもちゃ屋や子ども達の集まる児童館でアルバイトをしていたので、子ども達がどんなものに興味を示すのかということに敏感で、子ども達と共に楽しむことが得意です。これを生かし子ども達と共に成長し、笑顔で過ごせるように頑張りますので、よろしくお願いします。</p>





## キッズニア 甲子園



2月8日に小学生はキッズニアに職業体験をしに行きました。子ども達が楽しみにしている行事の1つでもあり、日が近くなるにつれてどこに行こうかとわいわい話をしていました。それぞれ自分のしたい職業を体験し、キッズを貰い、そのキッズで買物をして、終始楽しみながら貴重な体験をさせて頂きました。帰りのバスでは「次はここ体験したいね」等の話声が聞こえ、子ども達は次に行くのを心待ちにしています。

(南)



## 御弓神事



2月11日に地域の淡河八幡神社のお弓神事に参加しました。緊張してきちんと的に弓が当たるか不安だと話していましたが、本番では緊張した様子はなく2本とも的に当てていて本児の心の強さが見えた瞬間でした。中一生も自分の来年のために見学して先輩が的に当てるごとに拍手し自分たちも来年頑張ろうという気持ちが見られました。最後の餅まき、お菓子まきにもしっかり参加し、たくさん取れた子や取れなかった子もいましたが、みんなが笑顔で終わった行事でした。(脇田)

## 沖縄招待旅行



1月7~8日の1泊2日、沖縄に小学6年生の男女2人が参加させて頂きました。子どもたちは初めて飛行機に乗り、わくわくとした気持ちで沖縄に着きました。沖縄の美味しい食べ物を食べたり、沖縄の言葉で歌を歌ったりして楽しんでおり、また、島田観(あきら)さんやイルカのフジについて学ぶことができました。沖縄の自然の豊かさや人の温かさを知り、充実した2日間となりました。このような旅行に招待して頂き感謝しております。(南)



## タグラグビー



平成28年12月4日(日)「サントリーカップ第13回全国小学生タグラグビー選手権大会」に参加してきました。午前中の予選リーグは3位で何とか通過し、2年連続決勝トーナメントに進出しました。午後からの決勝トーナメントではラグビースクールの子どものたちの卓越したテクニックに翻弄されながらもマイベストを尽くし、最後まで戦い抜きました。全国への道は絶たれてしまいましたが、やりきった表情を皆がして自信をもつことができた大会だったように思います。全国の児童養護施設の中でもタグラグビーを養育活動に導入しているのは天王谷学園だけではないでしょうか。天王谷学園でしか体感できないものをこれからも大切にしていき、子どもたちの成長につなげていきたいと思えます。(松本)







## クリスマス会

たくさんのお客様に来て頂いた中、様々な出し物を考え頑張って練習していた子ども達が、一番いい顔で舞台に立ってくれました。幼児さんは3匹のやぎのがらがらどん。4人で力を合わせて可愛く素敵な劇になりました。小低男女は、さるかに合戦とはやりのPPAP。小高男は息の合った合奏。中女はダンスと歌で格好良く、トリは中男の吉本新喜劇でお腹を抱えて笑いました。職員も皆で恋ダンス、頑張りました。ごちそうや園長サンタからのプレゼントを貰って素敵な一日になりました。(庄司)



## スケート招待



今年もスケートに招待して頂きました。各施設子ども達と貸切のスケートリンク場で伸び伸びと楽しむことができました。毎年経験しているのでとても上手に滑れる子や、初体験でなかなか勇気を出せずと壁際を滑っている子など楽しみ方は様々で、エキシビジョンでは地元の大学生による本物のスピードスケートやフィギュアスケートを見せてもらい大興奮でした。(田川)

## 卒園卒業お祝会



すっかり春めいてきた3月20日、卒園卒業お祝ひ会があり、幼稚園卒園生1人・小学校卒業生2人・中学校卒業生2人・高校卒業生4人が舞台に立って、進路と抱負を述べました。中でも、4月から学園を出て就職するAyaちゃんと、山口県の大学に進学が決まったAiちゃんは、学園に来てから今日までの、思い出一杯の写真をスライドで見せてもらい、三宮の美容学校で着付けて頂いた晴れ着姿の写真に、担当者も思わず涙ぐんでいました。その後、担当者からの手紙を渡し、幼児さんが描いてくれた等身大の似顔絵を前に、お花を手渡しました。手作りのお弁当とケーキを囲んで、思い出話に花が咲きました。AyaちゃんとAiちゃんが出発する日には、職員と子ども全員からの色紙が送られ、みんなで玄関で写真撮影をしました。学園を出た後も、様々な思い出を胸に、それぞれの道を頑張って歩いてほしいとの願いを込めて、エールを送ります。(佳子)



## スキー大会



3月3日~5日に中二のスキー大会が行われました。今年のスキーは天気が良く少し暑いくらいでしたが怪我をすることなくルールを守り楽しそうに滑っていました。比較的林間コースが人気で一日のほとんどが林間コースだったがその練習もあってか中央グレンデでは誰一人はぐれることなく滑っていました。出発前は行きたくないと言っていたが他施設の同室の子どもと話をし仲良くなり友達が出来たことを嬉しそうに話してくれました。(脇田)

## ソフトボール



平成28年11月29日(土)「兵庫県下児童福祉施設入所児童ソフトボール大会」に参加してきました。毎朝、登校前に基本的なキャッチボールから、実戦的な練習まで繰り返し行い、当日は自信をもってプレーできていました。みんなが「来年にはもっといい成績を残したい」と意気込みを語っていたことが印象的でした。3位という結果に驕らず、チャレンジ精神でスポーツ選手としても人としてもさらなる高みを目指してほしいと願っています。(松本)





### <<幼稚園入園式>>

入園の子どもを迎えてくれるように、園庭の花々も嬉しそうに春風に揺られていました。いつもと違う服装に表情もしっかりしているようにも見え、身のまわりのことも進んでしています。「僕のとんぼマーク!!」など自分の身支度マークもすぐに覚え喜んでいました。これから始まる園生活への期待で、胸いっぱい未来に向かって日々成長する子ども達の歩みを一緒に寄り添いながら応援したいと思います。たくさんのおきめきに出会うことが出来ますように・・・。(小西)

### <<中学校入学式>>

よく晴れた入学式日和。ぶかぶかの制服に身を包み、新たな門出の日を迎えました。まずは学園の正面玄関付近で出発前の記念撮影。笑顔がとっても素敵な写真がまた1枚増えました。入学式には担当職員と一緒に行き、親御さんも門出を祝いに見に来てくれていました。人数の少ない学校の為、1人1人呼名を受けて壇上からの登場となり、恥ずかしそうにしながらも大きな声ではっきりと返事ができていました。1年後、2年後、身も心も更に大きく成長した姿で再びこの壇上へ上がることを楽しみに今後とも寄り添っていきたいと思います。(河村)

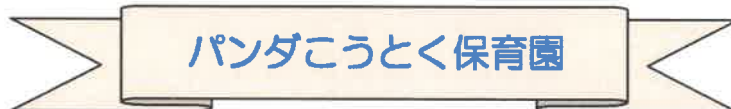


### <<小学校入学式>>

当日は雨が降り、あいにくの天気でしたがキラキラとした良い笑顔で入学式を迎えることが出来ました。小学校に向かう車の中では少しドキドキすると言っていましたが、6年生のお兄さんお姉さんに迎えられ、手を繋いで入場してくる姿はとても嬉しそうに見えました。式中はなかなかじっと座る事が難しそうでしたが、校長先生や担任の先生の紹介をしっかりと聞き大きな声であいさつができました。これからの6年間でどのように変わっていくのかとても楽しみです。(清河)

## お心遣い有難うございました

勝成会、有馬ロイヤルゴルフクラブ、三宮人街づくり協議会(夢未来号)、イオンリテール(株)、シマダデンタルクリニック、寿志一慶、ダイハツ販売労働組合連合会、上淡河婦人会、湊建設工業(株)、神戸市児童養護施設連盟、USJ(株)、P&Gジャパン(株)、フードバンク関西、自主研究会「夢創造の会」、タリーズコーヒージャパン(株)、(株)チュチュアンナ、森本倉庫(株)・共同食品(株)、串間市大東農業協同組合、全国シャンメリー協同組合、日本鏡餅組合、フィールドエースト、楽天(株)、(株)神戸スイーツポート、(株)みの屋、沖縄タイムス社、アサヒ飲料(株)、COSTCOホールセールジャパン(株)、かねいわ水産、フィイントラロジスティック(株)、久兵衛、神戸牛倶楽部丸山、ケーキハウスダルセーニョ、平野謙弁護士、シルバーカレッジ、(株)三宝、夢創造の会、神果神戸青果(株)、(有)ダスカジャパン、リプレット基金事業団、神戸やまぶき財団、大島剛、長尾務、荒瀬俊彦、安藤菜奈子、亀谷秀樹、長田数子、有井桂子、広瀬俊道、堀哲雄 (敬称略、順不同)



パンダこうとく保育園は、3年前の開園時は5名だった児童数も、今年度は17名に増えました。3歳児1名、2歳児9名、1歳児5名、0歳児2名で、とてもにぎやかな保育園になりました。それに加えて、今年度から「4・5歳児の幼稚園保育終了後の預かり保育」を自主事業で実施しています。パンダこうとく保育園を卒園した5名の4歳児が、神戸市立淡河好徳幼稚園に入園しました。でも、幼稚園の保育時間は、預かり保育を利用しても、16時までです。その上、土曜日や春・夏・冬休みの長期休暇中も、幼稚園保育は受けられません。それでは、仕事をされている保護者の皆様が困られます。そこで、保護者の方々が、保育園に通っていたときと同様に、仕事をしながら安心して子育てができるよう応援したいという思いから、この事業を立ち上げました。

幼稚園の保育が終わった後、子どもたちはボランティアタクシーに乗って、パンダこうとく保育園に、「ただいま」と帰ってきます。保育士たちも「おかえり」と出迎えます。この挨拶で、幼稚園の子どもたちは、何とも言えないうれしそうな顔をしてくれます。私たち保育士もとてもうれしい気持ちになります。そして、保護者の方が迎えに来られるまでの、1時間ぐらゐを保育園で過ごして家に帰っていきます。この事業を進めるに当たっては、幼稚園の先生方やボランティアタクシーの運転手など、たくさんの方々を支えられて実現しています。私たちは、幼稚園の子どもたちにとって、保育園がお家のように温かい居心地の良い場所になるよう、これからも頑張っていきたいと思ひます。(佐伯)



### <<編集後記>>

### 【フットサル近畿大会出場決定しました!】

学園の近隣の農家では田植えが行なわれています。この時期、入学式を終えて新しい環境に慣れようとして頑張っている子ども達に目が行きがちですが、他の子ども達も進級してお兄さんお姉さんとして新入生を何かとフォローしようとしている姿も見られ、成長を感じます。今回は新入職員を5名も迎えることができ、私達職員も子ども達に負けぬように成長したいと思っています。(西ノ)

